

## 企業誘致の展開 産業集積発展計画

「南部バイオテクノロジー医療器材産業集積発展計画」は2009年に計46件の申請案があり、4回の審査委員会を経て、23件が通過しました。審査許可された補助費用はNT309,005千円で、2009年末までに14社のバイオテクノロジー医療器材業者が入居しました。

### 研究機構の入居

2009年9月30日に成功大学南科研究開発センター高雄園区分部が正式に運営を開始し、将来は当該校の研究開発エネルギーが直接高雄園区に導入されることとなります。高雄医学大学は2009年5月26日に高雄園区に創新研究開発センター設立が許可され、積極的に「南部バイオテクノロジー医療器材産業集積発展計画」に協力し、臨床医療のハイエンド医療器材商品と技術を開発しており、台湾の医療器材技術の国際的イメージを向上させます。美容整形医療器材の発展は観光医療産業政策に呼応する場合を除き、さらに光電産業と結び付いて、レーザー美容手術設備や光電等の新型臨床医療技術並びに設備に発展させ、2兆双星産業が相互に結び付きます。

台北医学大学は2009年10月23日に高雄園区に南科創新研究開発センター設立が認可され、積極的に「南部バイオテクノロジー医療器材産業集積発展計画」に協力し、独創的な表面多機能処理技術を提供することで、成熟技術を医療器材業者に授権します。同時に産学提携様式により引続き業者を指導して、その創新研究開発エネルギーを維持します。このほか、万芳医院臨床試験研究センターは医療器材製品の関連試験や検証サービスを提供し、製品の1日も早い量産や販売に協力します。

### 国際企業誘致計画

2009世界科学園区協会(International Association of Science Parks)アメリカ総会が2009年5月29日から6月7日まで開催され、南科管理局は会員の身分で総会に出席するほか、もう一つの重要な任務としてアメリカで発展成功している医療器材メーカーを訪問し、現在推進している「南部バイオテクノロジー医療器材産業集積発展計画」に呼応しました。今回のアメリカ訪問で、南科の国際組織での認知度を向上させ、同時に優秀な医療器材業者の台湾投資、南科入居を誘致したいと思います。

### 兩岸の交流

台湾企業の回帰政策及び南科の潜在投資業者を開拓するため、南科管理局副局長吳盟分等一行は2009年9月に中国でのパネル設備供給チェーン体系のグリーンエネルギー産業を横断した兩岸交流座談会に出席し、合わせて上海、蘇州等長三角地区の台湾ハイテク企業計5社を訪問し、また蘇州工業区と張江ハイテク工業区も参観しました。今回は南科の優秀なソフト、ハードウェア設備を大々的に宣伝して、台湾ハイテク企業の南科入居による工場設置を期待しました。



南部バイオテクノロジー医療器材産業集積発展計画聯合契約式並びに2009年度成果発表(2010.2.24)



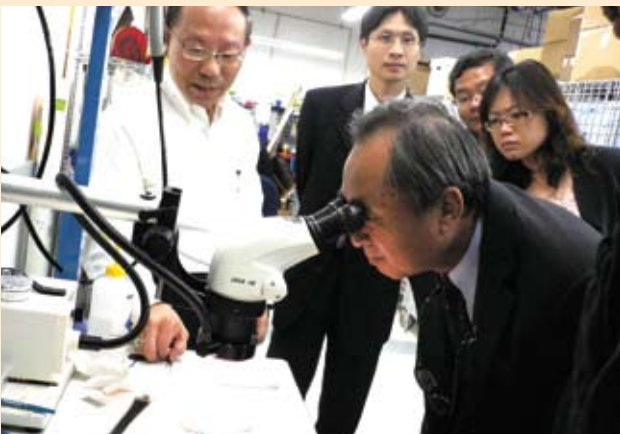
「南部バイオテクノロジー医療器材産業集積発展計画」国際セミナー参加者と貴賓の記念撮影(2009.11.3)



南科管理局局長陳俊偉(右2)と貴賓が成功大学南科研究開發センター高雄園區分部使用開始式に出席(2009.9.30)



南科管理局副局長吳盟分(左5)一行が中国の兩岸交流座談會に出席して記念撮影(2009.9.24)



南科管理局局長陳俊偉がアメリカでCardiva medical社の開発製品を参観(2009.6.4)



南科管理局局長陳俊偉(右1)がアメリカでAurora社を訪問して記念撮影(2009.5.30)